令和3年度 合唱部の指導方針等について

令和3年4月1日

1 指導体制

3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
顧問教諭氏名				
主顧問	田村	優加子		
副顧問	豊田	典子		
副顧問				

外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
金子 泰郎		週4日

2 年間目標

- (1) 学校経営方針にある「文武両道」の実践 練習だけでなく日々の学習も大切にする。特に家庭学習時間の確保を徹底する。
- (2) 地域のイベントに参加し、地元との交流を積極的に図る。
- (3) 卒業後も合唱を生涯楽しんでゆける資質を身に付け、コンクールだけではなく、 練習・本番に取り組む姿勢を大切にして、特に聞き手とともに「音楽を楽しむ」 ことに重きをおく。
- (4) 合唱を協力して作り上げる意識を持ち、日々自己研鑽に努める。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫 練習は、原則週に4日間とし、技術の向上に勤しむ。
- (2)練習や演奏会等の計画 外部との交流、学校行事への参加を通して企画・運営能力を高める。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成 挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模 範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係 合唱部としてだけではなく、青梅総合高校の生徒として自主性を持って行動し、 協調性や責任感を涵養する。

4 指導内容・方法

- (1)体罰・暴言等のない指導 顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を 図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止 運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により 問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用 顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し 合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮 生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

学期	牛间。 月	内 容
1 学期	4 5	入学式(校歌披露) 青梅新緑祭(日頃の練習成果の発表・地域との交流)
	6	合唱祭(日頃の練習成果の発表)
	7	
	8	
2 学期	9	文化祭(日頃の練習成果の発表・地域の合唱団との共演)
	10	
	11	青梅宿(日頃の練習成果の発表) 地区音楽会(日頃の練習成果の発表)
	12	
3 学期	1	中央音楽会(他校の生徒との合同発表会)
	2	
	3	予餞会 定期演奏会(日頃の練習成果の発表・地域の合唱団との共演)

[※] 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。